

第20回市民向け公開講演会

重粒子線がん治療の 実際と今後の可能性

実施報告書

- 日時 2024年12月15日（日）
- 開演 13:30（開場13:00）
- 終了 16:00
- 会場 山形テルサ テルサホール
（山形市双葉町1丁目2番3号）

運営事務局（共催）

実施概要

タイトル：第20回市民向け公開講演会『重粒子線がん治療の実際と今後の可能性』

共同主催：公益財団法人医用原子力技術研究振興財団、国立大学法人山形大学

共 催：株式会社山形新聞社

後 援：文部科学省、厚生労働省、国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構、公益財団法人 日本対がん協会、公益社団法人 日本放射線腫瘍学会、山形県、山形県医師会、山形市、東北がんネットワーク、東北広域次世代がんプロ養成プラン

日 時：2024年12月15日（日） ■ 開演 13:30（開場13:00） ■ 終了 16:00（予定）

会 場：山形テルサ「テルサホール」（山形市双葉町1-2-3）

【プログラム】

13:25~13:30

▽プロモーションビデオの上映（山形大学医学部東日本重粒子センター紹介）

【開会】 13:30~13:40

▽ご挨拶 垣添 忠生（公益財団法人 医用原子力技術研究振興財団理事長）

▽ご挨拶 玉手 英利（山形大学学長）

【第Ⅰ部】

13:40~14:10（30分） 基調講演『身近になった重粒子線治療』

▽講師 小藤 昌志（山形大学医学部附属病院 放射線治療科長／教授・重粒子線治療センター長）

14:10~14:20（10分） ご報告「重粒子線がん治療の適応と東日本重粒子センターの診療実績」

▽講師 佐藤 啓（山形大学医学部附属病院 放射線治療科准教授・東日本重粒子センター副センター長）

～休憩 14:20~14:35（15分）～

【第Ⅱ部】 14:35~15:55（1時間20分）臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」

■モデレーター

元井 冬彦（山形大学医学部附属病院 第一外科長/教授・東日本重粒子センター副センター長）

■シンポジスト

- ・前立腺（泌尿器） 川村 裕子（日本海総合病院 泌尿器科 診療部長（兼）泌尿器科部長）
- ・肝臓（消化器内科） 西瀬 雄子（山形市立病院済生館 消化器内科 主任医長）
- ・大腸（消化器外科） 岡崎 慎史（山形大学医学部附属病院 第一外科 助教）
- ・婦人科 太田 剛（山形大学医学部附属病院 産科婦人科 准教授）
- ・肺（呼吸器） 塩野 知志（山形大学医学部附属病院 第二外科 副科長・准教授）
- ・頭頸部（耳鼻科） 千田 邦明（山形大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 講師）
- ・放射線治療専門医の立場から 萩原 靖倫（山形大学医学部附属病院 放射線治療科 助教）
- ・膵臓がん、議論のまとめ 元井 冬彦（モデレーター）

【閉会】 15:55~16:00（5分）

ご挨拶 永瀬 智（山形大学医学部長）

●新聞広告

保険適用拡大
より身近な治療に
なっています

2024年
日時 **12月15日(日)** 13:30~16:00
(開場13:00~)

会場 **山形テルサ「テルサホール」**(山形市双葉町1-2-3)

それぞれの
臓器別に
最新動向を
ご紹介します

重粒子線がん治療の 実際と今後の可能性

第20回市民向け
公開講演会

入場無料 (要事前申し込み)
定員400人(先着順)

▶参加申し込み方法 **締め切り
12月4日水**
インターネットまたはお電話

インターネットの場合

右のQRコードからご入力ください。お申し込みを頂いた方にはメールで入場用QRコードをお送りいたします。
※ご同行の方がいらっしゃる場合も、それぞれお申し込みください

お電話の場合 **TEL.023-664-0295**
(平日10:00~17:00/山形新聞社庶務内)

下記の項目についてお聞きします
①お名前②よみがな③郵便番号④住所⑤電話番号(緊急連絡先)⑥性別⑦年齢⑧職業
お申し込み頂いた方には入場用はがきをお送りいたします
※ご同行の方がいらっしゃる場合も、それぞれお申し込みください
※個人情報は適切に管理し、本講演会の運営と東日本重粒子センターの広報活動の改善のみに使用いたします

●13:40~14:10
基調講演「身近になった重粒子線治療」
講師 **小藤 昌志氏**
(山形大学医学部附属病院 放射線治療科長/教授・重粒子線治療センター長)

●14:10~14:20
「重粒子線がん治療の適応と東日本重粒子センターの診療実績」
講師 **佐藤 啓氏**
(山形大学医学部附属病院 放射線治療科准教授・東日本重粒子センター副センター長)

●14:35~15:55
臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」
○モデレーター
元井 冬彦氏 (山形大学医学部附属病院 第一外科長/教授・東日本重粒子センター副センター長)
○シンポジスト
前立腺がん…**川村 裕子氏** (日本海総合病院 泌尿器科 診療部長(兼)泌尿器科部長)
肝臓がん…**西瀬 雄子氏** (山形市立病院産生部 消化器内科 主任医長)
大腸がん…**岡崎 慎史氏** (山形大学医学部附属病院 第一外科 助教)
婦人科がん…**太田 剛氏** (山形大学医学部附属病院 産科婦人科 准教授)
肺がん…**塩野 知志氏** (山形大学医学部附属病院 第二外科 副科長・准教授)
頭頸部がん…**千田 邦明氏** (山形大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 講師)
放射線治療専門医の立場から…**萩原 靖倫氏** (山形大学医学部附属病院 放射線治療科 助教)
膵臓がん、議論のまとめ…**元井 冬彦氏** (モデレーター)

令和6年10月23日山形新聞24面掲載(5段カラー)

保険適用拡大
より身近な治療に
なっています

2024年
日時 **12月15日(日)** 13:30~16:00
(開場13:00~)

会場 **山形テルサ「テルサホール」**(山形市双葉町1-2-3)

重粒子線がん治療の 実際と今後の可能性

第20回市民向け 公開講演会

入場無料 (要事前申し込み)
定員400人(先着順)

▶参加申し込み方法 **締め切り
12月4日水**
インターネットまたはお電話

インターネットの場合

右のQRコードからご入力ください。お申し込みを頂いた方にはメールで入場用QRコードをお送りいたします。
※ご同行の方がいらっしゃる場合も、それぞれお申し込みください

お電話の場合 **TEL.023-664-0295**
(平日10:00~17:00/山形新聞社庶務内)

下記の項目についてお聞きします
①お名前②よみがな③郵便番号④住所⑤電話番号(緊急連絡先)⑥性別⑦年齢⑧職業
お申し込み頂いた方には入場用はがきをお送りいたします
※ご同行の方がいらっしゃる場合も、それぞれお申し込みください
※個人情報は適切に管理し、本講演会の運営と東日本重粒子センターの広報活動の改善のみに使用いたします

●13:40~14:10
基調講演「身近になった重粒子線治療」
講師 **小藤 昌志氏**
(山形大学医学部附属病院 放射線治療科長/教授・重粒子線治療センター長)

●14:10~14:20
「重粒子線がん治療の適応と東日本重粒子センターの診療実績」
講師 **佐藤 啓氏**
(山形大学医学部附属病院 放射線治療科准教授・東日本重粒子センター副センター長)

●14:35~15:55
臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」
○モデレーター
元井 冬彦氏 (山形大学医学部附属病院 第一外科長/教授・東日本重粒子センター副センター長)
○シンポジスト
前立腺がん…**川村 裕子氏** (日本海総合病院 泌尿器科 診療部長(兼)泌尿器科部長)
肝臓がん…**西瀬 雄子氏** (山形市立病院産生部 消化器内科 主任医長)
大腸がん…**岡崎 慎史氏** (山形大学医学部附属病院 第一外科 助教)
婦人科がん…**太田 剛氏** (山形大学医学部附属病院 産科婦人科 准教授)
肺がん…**塩野 知志氏** (山形大学医学部附属病院 第二外科 副科長・准教授)
頭頸部がん…**千田 邦明氏** (山形大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 講師)
放射線治療専門医の立場から…**萩原 靖倫氏** (山形大学医学部附属病院 放射線治療科 助教)
膵臓がん、議論のまとめ…**元井 冬彦氏** (モデレーター)

令和6年10月30日山形新聞22面掲載(5段1/2モノクロ)

●新聞記事

重粒子線がん治療 公開講演



「身近になった重粒子線治療」と基調講演で強調する小藤昌志氏＝山形市・山形テルサ

負担軽くより身近に

山形大教授 保険適用や効果説明

市民向け公開講演会「重粒子線がん治療の実際と今後の可能性」が15日、山形市の山形テルサで開かれ、山形大医学部放射線医学講座教授で同学部東日本重粒子センター長の小藤昌志氏が基調講演した。重粒子線がん治療での公的医療保険の適用範囲が広がっていることを受け「より身近な治療法だ」と訴えた。

重粒子線治療は、エックス線などの放射線治療と異なり、体内のがん病巣をピンポイントで破壊でき、周囲の正常細胞への影響が少ないのが特長。「エックス線が当てるよりも、効きにくいがんの効果が高い」と有用性を強調した。三つの疾病が今年新たに保険適用されたことを紹介し「患者にとって経済的にも身体的にも負担が軽いといえる。当たり前の治療になりつつある」と自信を示した。

東日本重粒子センターは東北・北海道で初めての重粒子線がん治療施設として、2021年2月に治療を始めた。世界3台目となる回転ガントリーを備え、今年11月末時点で2024人が治療を受けている。講演会ではこのほか、前立腺や肝臓などの臓器別に「重粒子線がん治療に期待すること」を提案したシンポジウムなども実施。医用原子力技術研究振興財団と同大が共同で主催し、山形新聞社が共催した。市民ら約400人超が聴講した。（野田達也）

令和6年12月16日山形新聞20面掲載

掲載実績（開催後）

●動画

第20回市民向け公開講演会
重粒子線がん治療の
実際と今後の可能性

共同主催 / 公益財団法人 医用原子力技術研究振興財団、国立大学法人 山形大学

重粒子線がん治療の実際と今後の可能性 第20回市民向け公開講演会

山形新聞オンライン
チャンネル登録者数 4.97万人

788 回視聴 2 か月前
2024年12月15日（日）に公益財団法人 医用原子力技術研究振興財団と国立大学法人 山形大学が共同主催した「第20回市民向け公開講演会 重粒子線がん治療の実際と今後の可能性」の録画動画です。
...もっと見る

山形新聞
オンライン
yamagatashimbun
ONLINE

山形新聞オンライン
@yamagatashimbun_online · チャンネル登録者数 4.97万人 · 6584 本の動画
このチャンネルの詳細...さらに表示
yamagata-np.jp
登録済み

おすすめ

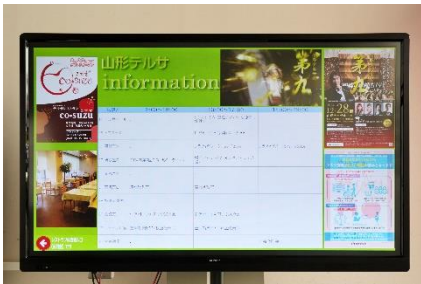
- 「花笠作り」に歌姫が登場！ めぐる、花笠踊りを調べてみた」 めぐるも3モーニングNEWSびくろあつ...
- (Live) 山形県知事選 | 速報
- 山形県知事選 | 速報
- 山形県知事選 | 速報

講演をオープニングから全収録
アーカイブ映像を
山形新聞のYouTubeチャンネル「山形新聞
オンライン」(登録者数4.97万人)
にて公開中



当日の様

◆開会前



当日の様様

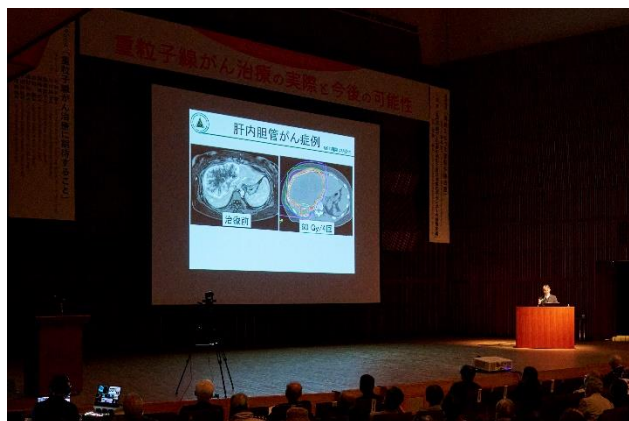
◆ごあいさつ 垣添忠生様（公益財団法人医用原子力技術研究振興財団理事長）



◆ごあいさつ 玉手英利様（山形大学学長）



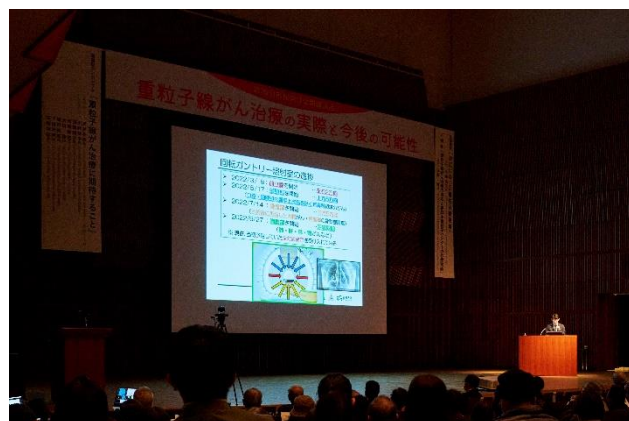
◆第1部 基調講演「身近になった重粒子線治療」小藤昌志様（山形大学医学部附属病院放射線治療科長／教授・重粒子線治療センター長）



当日の様様

◆第1部 「重粒子線がん治療の適応と東日本重粒子センターの診療実績」

佐藤啓様（山形大学医学部附属病院放射線治療科准教授・東日本重粒子センター副センター長）



◆第2部 臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」モデレーター

元井冬彦様（山形大学医学部附属病院第一外科長／教授・東日本重粒子センター副センター長）



◆第2部 臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」前立腺がん

川村裕子様（日本海総合病院泌尿器科診療部長(兼)泌尿器科部長）



当日の様様

◆第2部 臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」肝臓がん 西瀬雄子様（山形市立病院済生館消化器内科主任医長）



◆第2部 臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」大腸がん 岡崎慎史様（山形大学医学部附属病院第一外科助教）



◆第2部 臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」婦人科がん 太田剛様（山形大学医学部附属病院産科婦人科准教授）

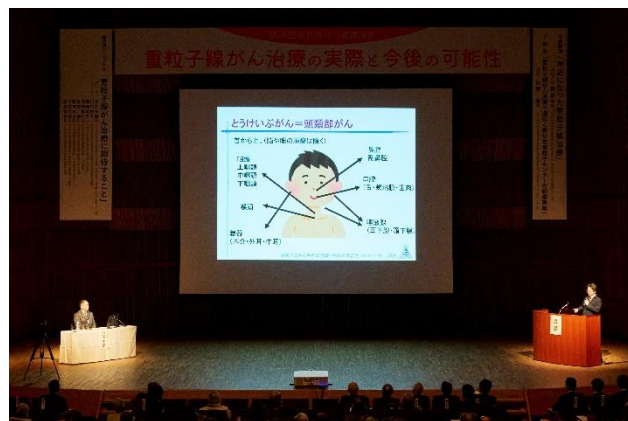


当日の様

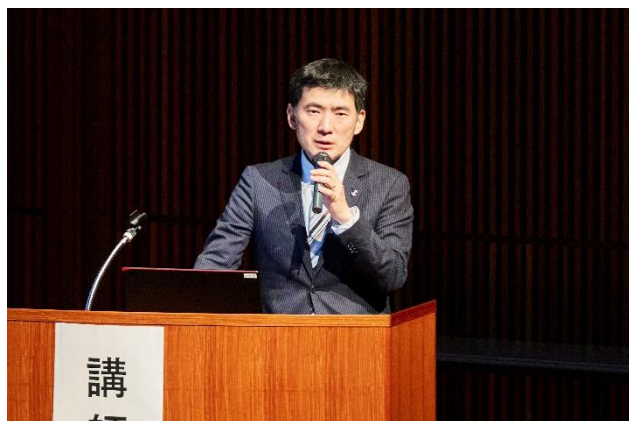
◆第2部 臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」肺がん 塩野知志様（山形大学医学部附属病院第二外科副科長・准教授）



◆第2部 臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」頭頸部がん 千田邦明様（山形大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科講師）



◆第2部 臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」放射線治療専門医の 立場から 萩原靖倫様（山形大学医学部附属病院放射線治療科助教）



当日の様

◆第2部 臓器別シンポジウム「重粒子線がん治療に期待すること」膵臓がん、議論のまとめ 元井冬彦様



◆閉会ごあいさつ 永瀬智様（山形大学医学部長）



◆司会（フリーアナウンサー 佐藤博子さん）、客席全景

